

目次

はじめに

1. 共助社会とは

2. 共助の担い手の取組と課題：8つの主体・24の課題

- (1) 地域住民 (課題 1～2)
- (2) 地縁組織 (課題 3～4)
- (3) NPO等 (課題 5～7)
- (4) 企業 (課題 8～11)
- (5) ソーシャルビジネス (課題 12～14)
- (6) 地域金融機関 (課題 15～17)
- (7) 教育機関 (課題 18～20)
- (8) 行政 (課題 21～24)

コラム① ボランティアの現状と課題

コラム② 寄附の現状と課題

3. 目指すべき共助社会の具体的な姿と実現への道筋：3つの姿・27の道筋

- (1) つながりの構築 (道筋 1～9)
 - (i) 共助社会の場
 - (ii) NPO等の役割
- (2) 地域の活性化 (道筋 10～18)
 - (i) 地域金融機関
 - (ii) 企業等
 - (iii) 地縁組織や教育機関
- (3) 参加の促進 (道筋 19～27)
 - (i) ボランティアと寄附の意義
 - (ii) ボランティア参加者拡大と寄附文化醸成
 - (iii) 地域における資金循環

おわりに

参考文献一覧

共助社会づくり懇談会委員による「目指すべき共助社会」の姿

図表一覧

(資料1) 共助社会づくり懇談会等が出された主要論点整理

(資料2) 平成25年度ワーキング・グループでの議論について

(参考) 委員名簿・審議経過